



鈴鹿市立鼓ヶ浦小学校だより

# 鼓ヶ浦キッズ



学校教育目標：「知・徳・体 調和のとれた子どもの育成」 ～学校が楽しい、明日も来たいと思える学校～

令和6(2024)年12月20日 第20号

## たのしい冬休みを過ごそう!!

早いもので12月も半ばを過ぎ、2024年も残りわずかとなりました。最も長い学期である2学期も、来週の終業式を残すのみとなりました。来週24日(火)からは、子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。

その冬休みを前に、保健室前の掲示板には『たのしい冬休みをすごそう』と掲示されています。楽しく、充実した冬休みを過ごすために、気をつけて欲しいことが9つ書かれています。冬休みが始まる前に、一つひとつめくって、どのようなことが書かれているのか、確認してみましょう。

また、ご家庭でも「冬休みの過ごし方」について、話題にしていただけるとありがたいです。



たのしい冬休みをすごそう

## 2年生「おもちゃランド」は大成功!!

先週13日(金)、2年生が準備した「おもちゃランド」に1年生を招待しました。2年生が生活科の授業等で作った手作りのおもちゃで、1年生に楽しんでもらうという取組です。2年生の子どもたちは、自分たちの学習成果を体験活動へと、より深めることができました。



ペットボトルまどあて

また、「おもちゃランド」に向けて、2年生は1年生におもちゃで遊んでもらうために6つのゲームを考え、遊び方のルールや担当者を決めるなどして、グループごとに準備をしてきました。当日は1年生を優しく各ブースに案内して、ゲームの説明役となり1年生が楽しめるようアドバイスをしたり、実際にお手本を見せたりしてくれました。招待された1年生も、6つのゲームをそれぞれ楽しむことができました。

2年生のみなさん、1年生のために準備をや当日の説明をしてくれてありがとうございました。1年生のみなさんは、来年度2年生になったら、1年生のためにさらに楽しい「おもちゃランド」を考えてあげてくださいね。



めいろ



つり



ペットボトルキャップまどあて

# 読み聞かせボランティアの皆様、 ありがとうございました!!

11月末より、読み聞かせボランティアのみなさんをお招きして、子どもたちへ絵本の読み聞かせをしていただきました。(2学期の「朝の読み聞かせ」は、全学年3回実施しました。) 子どもたちは、本を読んでもらうのが大好きです。どの学年の子どもたちも、静かに聴き入り、物語の世界を楽しんでいました。また、朝の短い時間ではありますが、本に親しみ、ボランティアのみなさんとふれあう貴重な時間となっています。これからも、子どもたちが楽しみにしている「読み聞かせ」をよろしく願いいたします。



各クラスに入って、それぞれの選んだ絵本や本などを読んでいただきました。どの学年の子どもたちも集中して聴き入り、じっと見入っていました。ありがとうございました。

近年、子どもの読書の重要性(学力との関係や非認知能力の育成など)についての認識が高まっています。しかし、小学校・中学校・高校と学年が進むにつれて読書量が減り、1ヶ月間に1冊も本を読まない割合(令和6年度全国学校図書館協議会調査)は、小学生が8.5%、中学生が23.4%、高校生が48.3%という報告もあり、読書習慣の定着が大きな課題となっています。子どもの頃に身につけた読書習慣は、生涯にわたり子どもの健やかな成長の一助となります。子どもたちに確かな読書習慣を定着させ、読書が好きになってもらえるよう、これからも「読み聞かせ」や「ブックトーク」「スタンプラリー(図書委員会の活動)」など、読書活動に取り組んでいきます。



ブックトーク(3年生)



朝読書(2年生)



図書の時間(4年生)